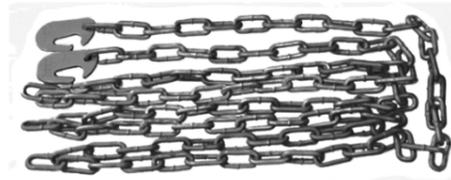


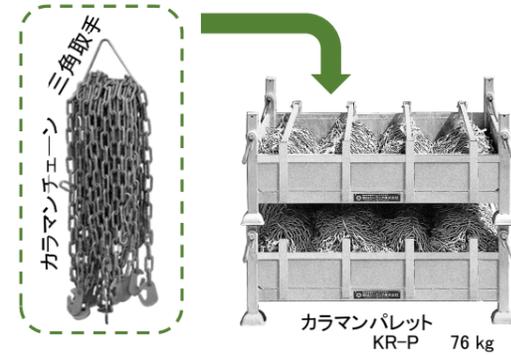


カラマンチェーン			
品番	長さ (m)	重量 (kg)	塗色
KSC-2.0	2.0	1.3	青
KSC-3.0	3.0	1.9	黄
KSC-4.0	4.0	2.6	緑
KSC-5.0	5.0	3.3	赤

呼び径	6.0 mm
内長	37.0 mm
内幅	9.5 mm
メッキ	溶融亜鉛メッキ
材質	リンク SWRM17
	フック SS400相当



◆パレット保管

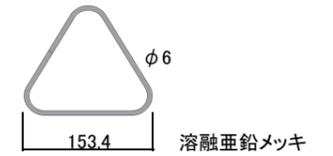


	三角取手 収納数	1パレット 収納数	重量 (kg)
KSC-2.0	10	400	605
KSC-3.0	7	280	617
KSC-4.0	5	200	605
KSC-5.0	4	160	613



保管状況

◆三角取手 KR-P1



◆強度試験

供試体 No.	1	2	3	4	5	平均値
強度 kN	24.6	25.6	24.2	23.9	23.9	24.4
厚生労働省規格による値	15.7 kN 以上					

◆強度基準

耐力試験基準	7.84 kN
破壊荷重	17.6 kN
使用安全荷重	1本吊り 2.35 kN
	ループ吊り 4.21 kN

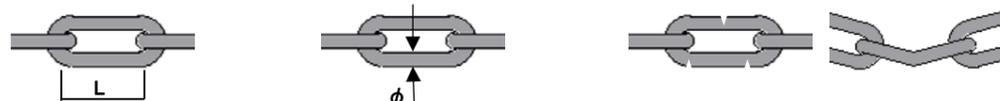
◆吊り鎖(カラマンチェーン)使用限度

(最大積載荷重) 労働安全衛生規則 第562条

- 事業者は、足場の構造及び材料に応じて、作業床の最大積載荷重を定め、かつ、これを超えて積載してはならない。
- 前項の作業床の最大積載荷重は、つり足場(ゴンドラのつり足場を除く。以下この節において同じ。)にあつては、つりワイヤロープ及びつり鋼線の安全係数が十以上、**つり鎖及びつりフックの安全係数が五以上**並びにつり鋼帯並びにつり足場の下部及び上部の支点の安全係数が鋼材にあつては二・五以上、木材にあつては五以上となるように、定めなければならない。
- 事業者は、第一項の最大積載荷重を労働者に周知させなければならない。

(使用不能品の範囲) 労働安全衛生規則 第674条

- つり鎖は、次のいずれかに該当するものを使用しないこと。
 - 伸びが、当該つり鎖が製造されたときの長さの五パーセントを超えるもの
 - リンクの断面の直径の減少が、当該つり鎖が製造されたときの当該リンクの断面の直径の十パーセントを超えるもの
 - 亀裂があるもの
- つり鋼線及びつり鋼帯は、著しい損傷、変形又は腐食のあるものを使用しないこと。



L: 製造時 37.0 mm
不能品 38.9 mm 以上

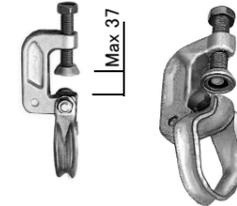
φ: 製造時 6.0 mm
不能品 5.4 mm 以下

著しい損傷、変形

◆関連部材

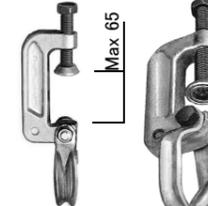
チェーンハンガー

AHC-37 0.60 kg



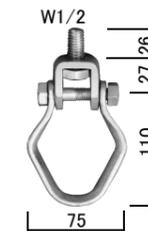
チェーンハンガー

AHC-65 0.82 kg



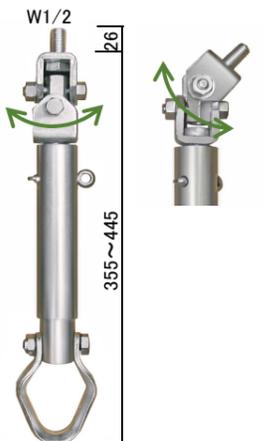
ボルト式チェーンハンガー

AHC-87B 0.48 kg



ボルト式自在チェーンハンガー

AHC-87BL 1.3 kg



自在チェーンハンガー

AHC-37L 1.6 kg



自在チェーンハンガー

AHC-65L 1.7 kg

